

## 令和8年蘭越町議会第1回臨時会会議録

### ○開会及び閉会

令和8年 1月30日

開 会 午前10時00分

閉 会 午前10時45分

### ○出席及び欠席議員の氏名

出席（10名）	1番	佐々木雄三	2番	北山 正一
	3番	淀谷 融	5番	金安 英照
	6番	向山 博	7番	難波 修二
	8番	赤石 勝子	9番	柳谷 要
	10番	永井 浩	11番	熊谷 雅幸

欠席（なし）

### ○会議録署名議員

8番 赤石 勝子 9番 柳谷 要

### ○説明のために出席した者の職氏名

町 長	金 秀行	副町長	小林 俊也
教育長	渡邊 貢	総務課長	梅本 聖孝
税務課長	名越 義博	住民福祉課長	福原 明美
健康推進課長	谷口 敦哉	農林水産課長	田縁 幸哉
建設課長	北山 誠一	商工労働観光課長	水上 昭広
教育次長	今野 満	総務課参事	亀山 亨

### ○職務のため出席した事務局職員

事務局長 津村 智之 書記 及川 拓真

○議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 町長の行政報告及び提案理由の大綱説明
- 日程第4 議案第1号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和7年度蘭越町一般会計補正予算（第8号））
- 日程第5 議案第2号 令和7年度蘭越町一般会計補正予算（第9号）
- 日程第6 議案第3号 令和7年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第1号）

○議長（熊谷雅幸） おはようございます。

ただいまの出席議員は10名であります。

これより、令和8年第1回蘭越町議会臨時会を開催いたします。

ただちに本日の会議を開きます。

説明出席者につきましては、名簿をお手元に配布しておりますので、御了承願います。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第125条の規定により、8番赤石議員、9番柳谷議員を指名いたします。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

議会運営委員長からお諮り願います。

7番難波議員。

○7番（難波修二） おはようございます。

令和8年第1回蘭越町議会臨時会の開会に当たりまして、議会運営委員会の決定事項をお知らせいたします。

会期は本日1日間といたします。

日程につきましては、皆様にお配りしております日程表のとおり行いたいと思いますので、議長より、よろしくお取り計らいのほどお願いいたします。

以上でございます。

○議長（熊谷雅幸） お諮りします。

ただいま議会運営委員長からのお諮りのとおり、本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、会期は1日間とすることに決定しました。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第3、町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を願います。

金町長。

○町長（金秀行） おはようございます。

第1回蘭越町議会臨時会を招集しましたところ、大変御多用の中、議員の皆様方の御出席をいただきまして、本臨時会が開催できますことを、まずもってお礼を申し上げたいと存じます。

第4回蘭越町議会定例会が開催されました12月10日以降の行政報告については、お手元に資料としてお配りしておりますが、詳細をお知らせしたい行事等について、口頭で御報告を申し上げます。

1ページ、12月10日、水曜日、10時から、この日は温泉健康講座が幽泉閣を会場に開催をされ、出席をしております。

本町の元保健師で、現在は札幌市で株式会社トキエノを起業しております豊岡萌絵氏による講演、昼には温泉と食事、体を動かすゲーム等で楽しみ、39名の参加者からは終始笑い声も聞かれ、和やかな1日となりました。

12月12日、金曜日、13時30分から、この日は蘭越町健康づくり講演会が山村開発センターを会場に開催され、出席をしております。

講師は本町のまちづくり応援大使で、日本医療大学教授の照井レナ氏をお招きし、「あなたにとっての健康学、テルイ、カラダツクリ、ヒント」と題して、体づくりの大切さについて、体験に基づくわかりやすく説得力のあるお話をさせていただきました。

50名の参加者は熱心に耳を傾け笑い声も聞かれるなど、終始和やかな雰囲気の中で終了をいたしましたところです。

12月15日、月曜日、8時30分から、この日は、令和7年秋の叙勲瑞宝単光章を受賞された字大谷の山本進さんに叙勲の伝達をさせていただきました。

山本さんは、昭和55年12月から平成25年11月まで、11期33年の長きにわたり民生児童委員を務められ、平成14年9月からは協議会会長として社会的弱者の救済と自立更生に尽力され、また町民の福祉向上に対して熱意を持ち続け、その活動に取り組んできた功績が認められ、この度の受賞となりました。

これまでの山本さんの活動に対して感謝を申し上げるとともに、今後も福祉行政に対する、御助言、御協力をいただくようお願いをしたところです。

2ページ、12月18日、木曜日、8時30分からこの日は、令和7年度援護事業功労者の厚生労働大臣表彰を受賞された字水上の福村正見さんに表彰状の伝達をさせていただきました。

福村さんは、蘭越町遺族会の副会長を平成20年から、会長を平成23年から務められており、また平成24年からは、南後志地区の遺族相談員も務められ、町内遺族会はもとより、近隣町村の遺族の相談役としても積極的に活動されており、その功績が認められ、今回の受賞となりました。

福村さんの活動に敬意を表するとともに、今後も健康に留意され、活動を継続していただくようお願いをしたところです。

12月23日、火曜日、15時から、この日は、北海道における有機JASの認証機関である株式会社アッシスが主催するオーガニック情報交流会にお招きをいただき、全道で有機農業に取り組む生産者、関係機関およそ100人を前に、蘭越町における有機農業の取り組みについて講演をしたところでございます。

当日は、有機農業に取り組む生産者団体として設立された蘭越オーガニックシード代表斉藤貴志氏、リモートで森ノ醸造所北原亮庫氏も参加をし、お酒醸造の原材料として有機のななつぼしを求められたことをきっかけに町内若手生産者により有機らんこし米の生産が本格化したこと、今後は定期的に町内の給食に有機のらんこし米を使うなど、有機に取り組む意欲的な生産者への支援などについてもお話をまいりました。

町の有機の取り組みは、他の生産地からも注目され、ブランド米らんこし米に一層の付加価値が得られるものと期待をしているところでございます。

12月25日、木曜日、8時30分から、この日は蘭越町、故五十嵐年和さんへ5期20年の長きにわたり、蘭越町議会議員として町議会経済建設常任委員長などを歴任され、地方自治の発展に大きく貢献された功績が称えられ、特別叙勲として旭日単光章を五十嵐さんの御遺族へ伝達をさせていただきました。

3ページ、1月7日、水曜日、14時から、この日は令和8年蘭越消防出初式が行われ、職団員87名の参加がありました。

出初式終了後は、山村開発センターに会場を移動し、長年にわたり在籍されております団員や職員に対して、北海道知事、北海道消防協会長からの表彰状が伝達されました。

また、熊谷議長にも御出席をいただき、祝辞をいただいております。

4ページ、1月17日、土曜日、この日は蘭越町ジュニアクロスカントリースキー競技大会が開催され、開会式に出席しております。

蘭越町スキー連盟の主催による本大会は、今回の開催が19回目で、合わせて後志管内クロスカントリースキー2026シリーズ戦の第2戦に位

置づけられており、当日は管外からの選手も含め、幼児から中学生まで81人が参加をされております。

晴天のもと、どの選手も日頃の練習の成果を発揮するため、全力疾走で大会に臨んでおりました。

1月21日、水曜日、16時30分から、この日は令和7年度社会福祉事業功労者の厚生労働大臣表彰を受賞された住吉邦幸さんに表彰状の伝達をさせていただきました。

住吉さんは、平成元年12月から民生児童委員を務められており、平成25年12月からは協議会会長として、町民の福祉向上に対して熱意を持ち続けその活動に取り組んできた功績が認められ、この度の受賞となりました。

住吉さんのこれまでの活動に敬意を表するとともに、今後も健康に留意され、活動を継続していただくようお願いをしたところでございます。

次に、本日提案いたします議案の提案理由の大綱について、御説明を申し上げます。

承認第1号につきましては、専決処分事項の承認をお願いするものでございます。

令和7年度蘭越町一般会計補正予算第8号について、1月19日に専決処分させていただき、歳入歳出それぞれ810万8,000円を追加するものでございます。

補正の内容でございますが、歳出では、総務費で衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費810万8,000円を追加し、歳入については、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金810万8,000円を充当したものでございます。

地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をさせていただきましたので、同条第3項の規定により承認をお願いするものでございます。

議案第1号につきましては、令和7年度蘭越町一般会計補正予算第9号でございますが、歳入歳出それぞれ3億9,139万4,000円の追加をお願いするものでございます。

歳出の主な内容ですが、総務費では施設管理費として地域会館補修事業等補助金290万円の追加、役場庁舎及び山村開発センター防護化対策費として役場庁舎及び山村開発センター防護化対策工事実施設計委託料5,238万2,000円の追加など、合わせまして5,888万4,000円を追加するものでございます。

民生費では社会福祉総務費として地域福祉基金積立金810万3,00

0円の追加、児童福祉総務費として物価高騰子育て応援手当1,070万円の追加など、合わせまして2,262万9,000円を追加するものでございます。

衛生費では環境衛生費として斎場トイレ・屋上防水改修工事33万円の減額など、合わせまして1万1,000円を減額するものでございます。

農林水産業費では農業振興費として農業次世代人材投資事業補助金187万5,000円を追加するものでございます。

商工費では商工振興費として蘭越町家計サポート商品券配布事業補助金8,780万円の追加などを合わせまして2億9,330万円を追加するものでございます。

土木費では湯の里ヴィレッジ周辺道路除雪事業補助金90万円を追加するものでございます。

教育費では学校管理費として修繕料、昆布小学校自動火災報知設備及び非常放送設備修理242万円の追加などを合わせて1,395万7,000円を追加するものでございます。

災害復旧費では共栄田下線災害復旧工事14万円を減額するものでございます。

歳入については、物価高騰対応子育て応援手当支給事業補助金1,167万円、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金8,170万7,000円の追加などを合わせまして歳入総額3億9,139万4,000円を充当するものでございます。

議案第2号につきましては、令和7年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算第1号でございますが、歳入歳出それぞれ19万8,000円の追加をお願いするものでございます。

歳出につきましては、修繕料、公用車修理19万8,000円を追加するものでございます。

歳入につきましては、前年度繰越金19万8,000円を追加するものでございます。

なお、詳細につきましては議案説明のときに担当課長から説明をいたします。

以上で行政報告及び提案理由の大綱の説明を終わります。よろしく御審議をお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって、町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を終わります。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第4、承認第1号第専決処分事項の承認を求め  
ることについてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

梅本総務課長。

○総務課長（梅本聖孝） ただいま上程されました、承認第1号専決処分事  
項の承認を求めることについて御説明いたします。

地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をいたしましたのは、令和  
7年度蘭越町一般会計補正予算第8号でございます。

議案の3枚目を御覧ください。

令和8年1月19日付けで専決処分をいたしました令和7年度蘭越町一般会計  
補正予算第8号につきまして、御説明いたします。

現在、この会計の予算の総額は83億9,069万5,000円で歳入歳出そ  
れぞれ810万8,000円を追加し、83億9,880万3,000円とする  
ものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後  
の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。

今回、専決処分いたしました補正予算は、2月8日執行の第51回衆議院議員  
総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費について予算の補正を  
するものです。

それでは、事項別明細書の歳出を御説明します。

6ページを御覧ください。

2款総務費 4項選挙費 3目衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審  
査費、補正額810万8,000円。特定財源の国道支出金は、衆議院議員総選  
挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金です。1報酬102万9,000円。選  
挙管理委員会委員報酬から会計年度任用職員報酬時間外勤務手当相当分まで、御  
覧の内容です。3職員手当等300万円。時間外勤務手当と管理職員特別勤務手  
当です。8旅費1万4,000円。費用弁償で、次のページ、委員費用弁償から  
開票管理者立会人まで御覧の内容です。10需用費143万4,000円。ポス  
ター掲示板及び事務用品ほか消耗品費120万円から、印刷製本費6万7,00  
0円まで御覧の内容です。11役務費49万1,000円。次のページ、入場券  
ほか郵便料40万円。手数料としてクリーニング料、投票用紙計数機点検調整で  
す。12委託料150万円。ポスター掲示板設置撤去作業委託料150万円です。  
17備品購入費64万円。投票用紙読取分類機制御パソコン、灯油ストーブを購

入するものです。

つづきまして、歳入に戻ります。5ページを御覧ください。

16款国庫支出金 3項委託金 1目総務費委託金は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金810万8,000円で、全額歳出に充当するものです。

以上、令和7年度一般会計補正予算第8号を専決処分いたしましたので、地方自治法第179条第3項の規定により、議会へ報告し承認を求めます。よろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、承認第1号専決処分事項の承認を求めることについてを採決いたします。

お諮りいたします。

本案は承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、承認第1号は承認することに決定いたしました。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第5、議案第1号令和7年度蘭越町一般会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

梅本総務課長。

○総務課長（梅本聖孝） ただいま上程されました、議案第1号令和7年度蘭越町一般会計補正予算第9号につづきまして御説明申し上げます。

現在、この会計の予算の総額は83億9,880万3,000円で、歳入歳出それぞれ3億9,139万4,000円を追加し、87億9,019万7,000円とするものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後

の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。

次に、繰越明許費は第2表繰越明許費によるものです。後ほど説明いたします。つづいて、地方債です。

第3表地方債補正によるもので、こちらも後ほど説明いたします。

事項別明細書の歳出を御説明いたします。

10ページを御覧ください。

2款総務費 1項総務管理費 1目一般管理費、補正額360万2,000円。特定財源その他はコンピューター総合保険金です。10需用費173万円。庁舎にあります大判プリンターが故障しましたので修理するものです。17備品購入費187万2,000円。令和8年度に購入を計画していました庁用のパソコン16台、プリンタ9台につきまして、今年度繰り上げて購入するもので、世界的なメモリやSSDの高騰、円安も重なり、パソコンがこのあとさらに値上がりすることが見込まれること、また、この度、程度の良い中古パソコンが購入できる機会があることから予算を計上するものです。

13目施設管理費、補正額290万円。18負担金補助及び交付金290万円。補助金として地域会館補修事業で、共栄地区農事組合研修センターの床が老朽化により劣化しており、修繕について地区から要望を受けましたので助成を行うものです。

18目役場庁舎及び山村開発センター防護化対策費、補正額5,238万2,000円。特定財源の国道支出金は、原子力災害対策事業補助金です。12委託料5,238万2,000円。役場庁舎及び山村開発センター防護化対策工事実施設計委託料で、内閣府の助成を受け、役場庁舎及び山村開発センターの窓改修、陽圧化装置、空調、発電機などの工事を行うための実施設計について委託をするものです。

3款民生費 1項社会福祉費 1目社会福祉総務費、補正額825万3,000円。特定財源その他は地域福祉基金指定寄附金です。19扶助費15万円。補聴器購入費助成事業扶助で、予定している件数を上回っての申請が見込まれますので予算を補正します。24積立金810万3,000円。地域福祉基金積立金で4件の御寄附がありましたので積立するものです。

5目高齢者生活福祉センター費、補正額10万円。10需用費10万円。修繕料で点検の際に指摘を受けましたので消防設備の修繕を行うものです。

6目自立支援給付・措置費、補正額123万3,000円。特定財源の国道支出金は自立支援給付負担金です。19扶助費123万3,000円。自立支援給付費で、補装具費給付として車いすなどの申請がありましたので、予算を補正するものです。11ページです。

8目介護予防拠点センター費、補正額42万6,000円。10需用費42万6,000円。燃料費、電気料の支出に不足を生じますので予算を補正します。

3款民生費 2項児童福祉費 1目児童福祉総務費、補正額1,212万9,000円。特定財源の国道支出金は、物価高対応子育て応援手当支給事業補助金、保育対策総合支援事業費補助金、また、その他は子ども・子育て基金指定寄附金です。政府の物価高対応子育て応援手当の給付に伴い、1報酬40万円から、次のページ、18負担金補助及び交付金北海道自治体情報システム協議会負担金22万円までを事務費として計上いたします。同じく、18負担金補助及び交付金、補助金としてBearsこども園運営事業41万8,000円は、同園の外国人児童の受け入れに係る費用に対して国の補助制度が該当しましたので、補助を行うものです。物価高対応子育て応援手当1,070万円は、公務員を含めます令和7年9月の児童手当受給者に対して児童一人当たり2万円を支給するものです。24積立金4万1,000円。子ども子育て基金積立金で、1件の御寄附がありましたので積立するものです。

3目蘭越保育所費、補正額48万8,000円。10需用費48万8,000円。蘭越保育所内の内窓が劣化により隙間風がひどいため、修理をするものです。

4款衛生費 1項保健衛生費 4目環境衛生費、補正額33万円の減。特定財源の地方債は、過疎債で斎場改修事業債です。14工事請負費33万円の減。斎場トイレ・屋上防水等改修工事で執行残です。

4款衛生費 2項清掃費 2目じん芥処理費、補正額31万9,000円。10需用費31万9,000円。修繕料で、一般廃棄物最終処分場にある浸出水処理場のボイラーに接続している軟化器という機械が故障しましたので予算を補正するものです。

6款農林水産業費 1項農業費 3目農業振興費、補正額187万5,000円。特定財源の国道支出金は、農業次世代人材投資事業補助金です。18負担金補助及び交付金187万5,000円。農業次世代人材投資事業補助金が追加で決定を受けましたので、予算の補正を行うものです。

7款商工費 1項商工費 2目商工振興費、補正額2億9,330万円。特定財源の国道支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生交付金8,170万7,000円、農山漁村振興交付金2億387万5,000円です。国の補正予算による物価高騰対応重点支援地方創生交付金を活用しまして、蘭越町家計サポート商品券配布事業を一人2万円の商品券を配布することとして予算措置するものです。そのうちの事務費といたしまして、3職員手当等30万5,000円。次のページ、10需用費17万円。11役務費、郵便料として115万円を計上するほか、補助金として8,780万円を計上いたします。同じく18負担金補助及

び交付金で、農山漁村発イノベーション整備事業2億387万5,000円は、町内でらんこし米を活用して日本酒を製造する醸造所を建設した事業者に対しまして農林水産省の補助が決定いたしましたので、支出するため予算を補正いたします。

8款土木費 2項道路橋りょう費 6目除雪費、補正額90万円。18負担金補助及び交付金90万円。補助金といたしまして湯の里ヴィレッジ周辺道路除雪事業に対して助成をするものです。15ページです。

10款教育費 1項教育総務費 2目事務局費、補正額259万9,000円。17備品購入費259万9,000円は、令和8年度に購入を計画していました蘭越小学校の校務用パソコン30台について、今年度繰り上げて購入するもので、総務費での説明同様、程度の良い中古パソコンを購入できる機会がありましたので予算を計上するものです。

10款教育費 2項小学校費 1目学校管理費、補正額362万円。10需用費362万円は、蘭越小学校、昆布小学校の電気代の支出に不足を生じますので、追加の予算を措置するほか、修繕料といたしまして、昆布小学校の自動火災報知設備ほか点検の際に指摘を受けましたので修理をするものです。

10款教育費 3項中学校費 1目学校管理費、補正額260万円。こちらも同じく蘭越中学校の電気代の支出に不足を生じますので、追加の予算を措置するものです。

10款教育費 5項保健体育費 1目保健体育総務費、補正額58万1,000円。13使用料及び賃借料58万1,000円。小中学生のスキーリフトシーズン券を購入するもので、当初見込んでいた件数を超えて申し込みがあり、予算に不足を生じますので補正をするものです。

2目体育施設費、補正額51万7,000円。10需用費51万7,000円は修繕料で、総合体育館の誘導灯が故障しましたので修理をするものです。次のページです。

3目学校給食センター費、補正額404万円。特定財源の地方債は、学校給食センター設備機器更新事業債、その他は子ども子育て基金です。10需用費404万円。修繕料としまして、学校給食センター冷却塔ファンモーターほか故障箇所を修繕するため187万2,000円。賄材料費として、学校給食の食材等を購入する予算に不足を生じますので216万8,000円を追加するものです。

11款災害復旧費 1項土木施設災害復旧費 2目過年発生単独災害復旧事業費、補正額14万円の減。特定財源の地方債は災害復旧事業債の減額で、起債の要望をしておりましたが、同意に至りませんでしたので減額をいたします。14工事請負費14万円の減。共栄田下線災害復旧工事で執行残です。

つづきまして、歳入を説明します。7ページです。

12款 1項 1目地方交付税、補正額601万1,000円。1地方交付税、特別交付税を601万1,000円を追加いたします。

16款、17款、次のページにいきまして、19款は説明を省略いたします。

20款繰入金 2項基金繰入金 1目基金繰入金、3公共施設整備基金繰入金 2,000万円の減。過疎対策事業債が追加で決定になりましたので、公共施設整備基金からの繰入金を減額いたします。

5子ども子育て基金繰入金200万円は、学校給食センター費の賄材料費に充当するものです。

21款 1項 1目繰越金、補正額2,513万9,000円。1繰越金、前年度繰越金です。

22款、次のページ、23款は説明を省略いたします。

つづいて3ページ、第2表繰越明許費です。

2款総務費 1項総務管理費、役場庁舎及び山村開発センター防護化対策事業 5,238万2,000円

7款商工費 1項商工費、蘭越町家計サポート商品券配布事業8,942万5,000円。以上については翌年度に繰り越して使用するものです。

つづいて4ページ、第3表地方債補正です。

変更で、過疎対策事業債が斎場改修事業と学校給食センター設備機器更新事業に追加で配分されましたので、限度額を7億8,940万円に変更するものです。

廃止は、災害復旧事業債で11款で説明しましたので省略いたします。

以上で説明を終わります。よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。

質疑ありませんか。

3番淀谷議員。

○3番（淀谷融） 何点かちょっとお聞きいたします。

歳入の中で起債の関係でちょっとお伺いしたいんですけども、学校給食センターの設備機器更新事業債ということで、990万新規ってということで追加補正ということになっているんですけども、今の説明の中では、この配分になったということなんですが、今、予算されている部分で、これは前もって過疎債の分を要求していたのかということかどうか。それで内示があったのかということをお伺いしたいと思います。

それと、また起債なんですけど、災害復旧債960万円減ということでありました。先ほどの説明の中で要望しておりましたが、同意を得られなかったということの説明でありましたけれども、同意に至らなかった、これ災害復旧債が100%ということでもありますので当初の予算計上の時点ではこれがもらえるということで予算づけしたと思うんですけども、その至らなかった要因についてちょっとお聞かせください。

それと、次、歳出の関係で、12ページの物価高対応子育て応援手当、この部分について何件、2万円の件数、児童手当はあれなんですけれども、何件かをお知らせ願いたいと思います。

それと、14ページの蘭越町家計サポート商品券の配布事業ということで、繰越明許ということで一人当たり2万円ということなんですけど、8年度、いつごろまでこれは町民に支給する予定、考えているのかお教え願いたいと思います。

それともう一つ、16ページの学校給食センター費の賄材料費ということで不足が生じたということで、多分これは物価高騰によるものかなと思うんですけども、それで物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、こういうのに対応にならない、何と言うか、対象にならないのか、そのへんもちょっとお伺いしたいんですけども、よろしく願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） 梅本総務課長。

○総務課長（梅本聖孝） 淀谷議員の御質問にお答えいたします。

まず1点目の学校給食センター費に過疎債充当した件でございます。

こちらにつきましては、9回目の補正でございますので、1月の、失礼。10月ですね、スプーンを洗う機械が故障いたしまして、それを990万円追加で歳出のほうを予算補正をさせていただきました。それをですね、二次要望に要望を出しておまして、それをこの度、二次配分ということで斎場の工事と一緒にですね、この分が該当になりましたので充当させていただいたという経過でございます。

それと、2点目の災害復旧債ですけれども、これは過年でして、一昨年の災害に係る工事に対して起債を予定しておりました。単独災害でしたので、私達としても十分該当するというふうに協議もしてたところだったんですけども、いざ申請の段階になってですね、まず地域全体の災害でなかったという、局地的な災害だったというのが、私達も十分立証できるほどの資料が用意できませんでして、なかなか道と、北海道と財務局と十分

協議を進めたんですけれども、かなり頑張ったんですが、それに対応できるだけの案件になれなかったということで、起債の許可、同意がもらえなかったということで、今回、断念したという経過でございます。

これにつきましては、私達も十分反省を踏まえてですね、災害といってもすぐに発見できる災害、大雨が降ってすぐにその時点で災害だっていうのとですね、場所によっては何日も経ってから崩れてて、あのときの雨だったんだねってということも事案としてはあるわけで、これに関しても後者のほうだったものですから、十分な資料が用意できなかったということで深く反省をしているところでございまして、今後に活かしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（熊谷雅幸） 福原住民福祉課長。

○住民福祉課長（福原明美） 二つ目の物価高対応子育て応援手当についてお答えしたいと思います。

町のほうで助成している現在の児童手当を交付している人数が480名、それに公務員の方々を加えて全部で535人を推計、現状でさせていただいております。

以上です。

○議長（熊谷雅幸） 水上商工労働観光課長。

○商工労働観光課長（水上昭広） 淀谷議員の蘭越町家計サポート商品券配布事業についての御質問にお答えさせていただきます。

御質問のいつ頃まで町民の方が使えるかっていうところなんですけども、商品券到着日からですね、令和8年8月20日までを使用期限とさせていただいております。

今回、可決いただきましたら、発送はですね、一応2月下旬の、早急に取りかかりたいということで予定しておりますので御理解願いたいと思います。

以上です。

○議長（熊谷雅幸） 今野教育次長。

○教育次長（今野満） 淀谷議員の学校給食センター費の賄材料費に国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時対応交付金が活用できないかという御質問にお答えいたします。

この国の交付金に関しましては、学校給食費の物価、賄材料費へ充当できるといことで教育委員会としても検討してまいりましたが、来年度の学校給食費の賄材料費にですね、充当するといことで、現在、新年度予算のほう調整しておりますので、今回、この補正には充当しておりませんので、その旨、回答させていただきます。

○議長（熊谷雅幸） よろしいですか。

ほかに質疑ありませんか。

1 番佐々木議員。

○1 番（佐々木雄三） 1 番佐々木です。

15 ページの教育費、スキーリフト利用料に関して質疑させていただきます。

58 万 1,000 円の追加といことで、現状の数字、全児童・生徒に対して何%程度の申請があったのか、その数字をわかる範囲で構わないので教えていただきたいと思います。

○議長（熊谷雅幸） 今野教育次長。

○教育次長（今野満） 佐々木議員のスキーリフト利用料のシーズン券の助成の関係についてお答えいたします。

現状ですね、何%という出し方はしておりませんが、小学生がですね、こちらの把握している人数、申し込みのあった人数で、小学生が全部で70名、中学生が全部で11名申し込んでいるという状況でありまして、今後ですね、ちょっと補正の段階で取りまとめている数字ですので、若干増減があるかもしれませんが、そのようなかたちで合計で81名という数字になっています。

○議長（熊谷雅幸） 1 番佐々木議員。

○1 番（佐々木雄三） 現状で81名という回答がありました。市民のほうからも今回のシーズン券の助成に関しては大変好評を得ていますので、

今後とも子どもたちの負担、家庭の負担を軽減するような政策を是非とっていただきたいと思います。

以上です。

○議長（熊谷雅幸） 今野教育次長。

○教育次長（今野満） 次年度以降もですね、こちらの事業、町の希望だけではなくてですね、スキー事業者のですね、理解も得ながらですね、進めていかなければなりませんので、来年以降もちょっと協力を要請しながらですね、進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） よろしいですか。

ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、議案第1号令和7年度蘭越町一般会計補正予算を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

---

○議長（熊谷雅幸） 日程第6、議案第2号令和7年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

谷口健康推進課長。

○健康推進課長（谷口敦哉） ただいま上程されました、議案第2号令和7年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算第1号につきまして御説明いたします。

この会計の現在の予算総額は7,306万円で、この総額に19万8,0

〇〇円を追加し、歳入歳出予算の総額を7,325万8,000円とする  
ものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに  
補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。  
それでは、事項別明細書の歳出から御説明いたします。

6ページを御覧願います。

1款サービス事業費 1項居宅サービス事業費 2目通所介護事業費、  
補正額19万8,000円。10需用費、修繕料19万8,000円。デ  
イサービス利用者の送迎車両の修理をさせていただくもので、12月20  
日の送迎時にABSのエラー表示が点灯し調査をしたところ、ABS及び  
衝突危険警報と自動ブレーキの機能が作動しない状況であることが判明し  
たため、修理をいたしたく補正をお願いするものです。

次に、歳入について御説明いたします。

5ページを御覧願います。

3款繰越金 1項繰越金 1目繰越金、補正額19万8,000円。1  
繰越金、前年度繰越金19万8,000円を追加し、歳出に充当するもの  
です。

以上で説明を終わります。よろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、議案第2号令和7年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計  
補正予算を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

---

○議長（熊谷雅幸） 以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は

全部終了いたしました。

これにて、令和8年第1回蘭越町議会臨時会を閉会いたします。

午前10時45分 閉会